

来年もつといい結果を

八学大自転車部が決意

市長に成績報告

八学大自転車競技部の ともに、来季への意気込
選手らが14日、八戸市庁 みを披露した。
に熊谷雄一市長を訪ね、 7月に行われた全日本
今季の成績を報告すると 学生選手権トラック自転



熊谷雄一市長（中央）に今季の成績を報告した八学大自転車競技部の選手ら14日、八戸市

車競技大会では、室谷榎音（青森市出身）がスプリントなど2種目で優勝し、近田ちひろが4ポインディヴィデュアル・パースユートで頂点に。9月に開かれた国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」の女子チームスプリントでは同大が3位に輝いた。

市庁には三浦康高監督と嵯峨希来、丸子南来、近田の3選手が訪問。近田は「今年はいいスタートが切れたが、その後はトップとの実力差を感じるレースが多かった。冬に練習を積み、来年はもつといい結果を報告したい」と意欲を語った。

熊谷市長は「来年の地元国スポでは、今年以上の成績を残せるように頑張ってほしい」とエールを送った。

（千葉達也）